

平成30年度第4回袖ヶ浦市公民館運営審議会

1 開催日時 平成30年12月21日(金) 午後3時開会

2 開催場所 市民会館 2階 研修室

3 出席委員

委員長	稲毛 博夫	委員	片寄 礼子
副委員長	長崎 容子	委員	山田 まち子
副委員長	大野 俊江	委員	遠藤 信子
委員	代田 雅文	委員	鈴木 利夫
委員	齋藤 隆彦		

(欠席委員)

委員	小川 幸男	委員	早川 敦
委員	田中 輝博		

4 出席職員

教育部長	石井 俊一	長浦公民館副館長	花澤 吉敬
市民会館館長	溝口 輝	根形公民館館長	平賀 栄三郎
市民会館主幹	大野 正彦	根形公民館副館長	濱崎 雅仁
平川公民館館長	小堀 正雄	平岡公民館館長	在原 徹
平川公民館副館長	佐久間ゆかり	平岡公民館副館長	多田 智子
長浦公民館館長	石橋 健彦		

5 傍聴定員と傍聴人数

傍聴定員	5人
傍聴人数	0人

6 議題

(1) 市民会館・公民館まつりの実施結果について

7 報告

(1) 平成31年袖ヶ浦市成人式の取組み状況について

(2) 第34回袖ヶ浦市生涯学習推進大会実行委員の推薦について

(3) 第70回千葉県公民館研究大会について

(4) 使用料の見直しについて

8 その他

- (1) 第34回袖ヶ浦市生涯学習推進大会について
- (2) その他

9 議 事

稲毛委員長

議題1、市民会館・公民館まつりの実施結果について、事務局より説明をお願いします。

事務局

(資料に基づき、溝口市民会館館長、佐久間平川公民館副館長、花澤長浦公民館副館長、濱崎根形公民館副館長、多田平岡公民館副館長が説明。)

稲毛委員長

ただいまの説明に関しまして、委員の皆様から質問や意見がございましたらお願いします。

長崎副委員長

市民会館は、本当にお天気にも恵まれ、大勢の人達が来館していただいて、盛大で素晴らしかったと思います。ただ、市民会館主催事業の展示がちょっと目立たなかったのが残念で、もっと主催事業のPRを考えていただいた方が良いのではと感じました。

長浦公民館のサークル作品の販売が3年目を迎えて、サークルに収入が入っているところとそうではなくて個人的に収入があるということを実行委員会議の時に公表されたサークルがありまして、これは公民館の趣旨に合っていないような気がしますので、各館で統一できているのかということをお聞きしたい。

平川公民館はトイレがきれいで、お花も飾ってあって、気持ちがすごく良かったです。内容的にもすごく充実していて、食品関係・野菜関係も充実していて、掘りたての大根や今畑から持ってきたような人参を足らないとすぐ補充してくれて、売り手と買い手の楽しいやり取りもありましたし、すごく充実していて楽しいと感じました。

平岡公民館は、主催事業が良かったと思います。2階の折り紙の講習会が盛り上がっていて充実していて良かったと思います。

アンケートですが、一般の方のアンケートを私達も参考にしたいので、実行委員会議でも昨年はこういうアンケートが出たとか、アンケートの結果がもっとわかると良いと思いました。

溝口市民会館館長

市民会館の主催事業の展示がさみしかったということですが、サークル等団体展示が優先的に目立つところ、目立つところとやっていきますと最終的に残ったところが市民会館で、展示の数も少なくなったもので、来年度以降また考えていきたいと思えます。

サークル作品の販売についての共通したものがあるのかということですが、それについては各館にお任せの状況であります。

市民会館では、サークル作品の販売はありません。

濱崎根形公民館副館長

サークル作品の販売の基準ということで長崎副委員長より質問がございましたが、前回の公民館運営審議会でも大野副委員長から同じ質問がありまして、統一した基準はありませんということで事務局から回答があったかと思えます。その中で、それぞれの館で売り上げに対する収支報告をして下さいということで、お願いをしてあります。統一したものではありませんが個人的な考え方としまして、個人に収入が入っていくようなことがあればしっかりと指導していかなければいけないと感じております。

根形公民館では陶芸の販売がありますが、陶芸サークル連絡協議会の活動費、それぞれのサークルの活動費としています。模擬店についてもそれぞれの団体の活動費として売り上げを運用していくことで承知しています。ただ、いくらまでだったら良いとか、そういったものについての取り決めは特にございません。

大野副委員長

今の件に関連です。長浦公民館で展示用のパネルに作品が展示してあって、そこに値段がついてあるものが結構ありました。1つのパネルに1人ずつ付いていて個人個人で販売しているように感じ、気になりました。

同じ長浦公民館で、野菜の人気があって、この野菜だけを買いに来て、公民館に入らずに帰る人が結構見受けられたのはすごく残念なことだと感じました。

市民会館では、ただ小型家電の回収っていえば簡単なことなのですが、ネーミングがすごく良くて、「みんなのメダルプロジェクト」というようなタイムリーなネーミングとか、根形公民館の平成を振り返る市の主な出来事を展示した、こういう取り組みはすごく良いと思うので、各館もオリンピック・パラリンピックとか平成が終わるとかタイムリーなものを各公民館でも取り組んでほしいと思いました。

市民会館で、駐車場には身障者用の案内とかがあって、すごく良かったと思うのですが、あるサークル作品の展示の部屋で、全員で昼食をとっていて、部屋に入って良いのかと感じました。食事場所を確保するなり、交代で別室に行ってお食事を食べるなどの配慮が必要と感じました。

根形公民館は、模擬店がかなり充実してあたたかいということと、平川公民館

も、広場がすごくにぎやかで良い感じでした。

平岡公民館は、ミニステージなどロビーの使い方が今年は良かったと感じました。サークル作品の販売について、平岡公民館の団体は寄付をしていると言われるものの、販売の収支報告を公民館側がどれだけ立ち入って見ているのかが気になりました。

花澤長浦公民館副館長

長浦公民館の実行委員会議の反省会でも、サークル作品の売買の話も出まして、サークルの活動費としてプールされるものとして、公民館側としてもとらえておりました。先ほど長崎副委員長からもお話いただいたとおりに違ふ意見もありましたので、それはサークルの方で調べていただいて、そういった趣旨では公民館まつりでサークル作品の販売は行っていないということをさらに徹底していきたいと思います。また次年度以降の反省点ということで統一していきたいと思いますのでご了承いただければと思います。

稲毛委員長

この件に関しまして、パネルに金額を入れた展示物があった。販売が公民館まつりの目的ではないと思いますので、展示物のサークル作品に値段を入れるというのは、見に来る人達に対してもあまり良い印象を与えないので、できればそういうものはやめていただきたい。

大野副委員長

平岡公民館の団体の収支は把握されていますか。収入は団体でプールされるものですか。

多田平岡公民館副館長

収支は来ていたと思います。団体の収入の1割を寄付としていますので、個人の収入ではないと思いますが確認します。

在原平岡公民館館長

収入は団体の運営費と認識しておりますけれども、もう一回きちんと確認は必要だと思いました。

濱崎根形公民館副館長

収支報告書はあがっているのですが、どういった形でお金を使うのか、使途もしっかりと報告していただこうと考えています。

鈴木委員

使途まで把握するのはどうかと思いますけど。そこまでは良いのでは。

濱崎根形公民館副館長

あくまでも日頃の公民館活動の活動成果の発表の場所でありますので、もっぱら売ることに専念しないように、そのお金をどのように使っているのか、団体の活動費であったり、陶芸であれば粘土を買う費用の一部に充てたりということを知る必要があると思います。一部で個人のところに入るという話が出ればなおさらのこと、公民館としての考え方と異なってきますので、こちらもちろんと把握すべきだと考えております。

大野副委員長

平川公民館で反省事項のところに、展示団体で販売を行ったが、2日目は売れ残りが出てしまった。販売コーナーを設けることを周知すればよかった。との記載がありますが、これは売ることを目的としているのか気になりました。

佐久間平川公民館副館長

小物をかごで販売されていたと思いますが、活動費に充てるということで認識しております。

代田委員

長浦公民館の実行委員会反省会で、サークル作品の販売を行っている団体が、個人名で精算、個人でお金をもらっているということなので、それはよろしくないと思います。少なくともサークルの活動のためとか、個人のところにお金が流れるのは趣旨と違いますので、そこはしっかりしなければと思いました。

大野副委員長

サークル作品の販売は、始まって何年でもないので、ここで全部統一してもらった方が良いと思います。

花澤長浦公民館副館長

長浦公民館の場合は、サークル作品の販売とあわせて高額なケースもあるということでも指摘がありまして、数百円でないものの売り買いということになりますと、利益目的ではないという趣旨から外れてしまいますので、今ご意見いただいたように、再度公民館まつりの趣旨を公民館側から明確に提示しまして、来年度の公民館まつりに活かしていきたいと思いますのでご了解いただければと思います。

大野副委員長

少なくとも、パネルに展示してあるところへ値段をつけるのは、よろしくないと思います。

石橋長浦公民館館長

補足ですけれども、その反省会の席に長崎副委員長もいていただいて話を聞いていたのですが、実際に当該団体自体もその特定の個人が、そういうような方法でやっていることに困っているという声もあって、これは指導すべきことだし、その団体の責任者、代表も困っていることだと私は受け止めました。ですから、指導という言い方が果たして相応しいかどうかわかりませんが、趣旨をしっかりと訴えていくことは約束したいと思います。その背景には、公民館まつりは、公民館運営審議会委員の皆様にも入っていただいて実行委員会という組織を作っているわけですから、みんなで作くりあげると私は訴えかけているのですけれども、内側からみんなからも言っていたくことで、今回の件も長崎副委員長に端緒を切り開いていただいて、話題にすることが出来たのですが、ああいうふうと同じレベルで実行委員としてみんなで考えようと、というような提起をしていただけると助かりますし、そういう手法でいきたいと思います。

野菜については、地域性が反映されていて、あたたかみのある、野菜の直ぐ調達できる地域と、市街化が進んで野菜を調達するにも色んなつてでお願いしながら持ってきてもらわなければならない地域があると思います。そういう時に助かるのは、実行委員会という制度でやっているのです、ぜひ内側からも声を出していただいて、改善をすべきと私は考えております。そうでないと自分たちの発表とか、自分たちのやりたいことをやらせろということばかりで、公民館何やっているのだという状況になってくる。そうではない、みんなで作り上げようじゃないかというのが本質と思っていますので、ご理解いただきながらその件は進めていきたいと思っています。

長崎副委員長

公民館まつりにしろ、地域の人たちの主体性というのですか、公民館主導ではなくて、地域の人たちが参加して自分たちでやっていく、盛り上げていくという意識がまだちょっと足りないと感じたのですが、そういうふうにもっていくには大変な努力がいると思うのですが、職員のちょっとした配慮、一日目の方が、人が入るから主食になるものが多い方が良いとか、そういうちょっとした言葉掛けで公民館まつりも違ってくると感じましたので、このところを改善できていたら良いと感じました。

片寄委員

サークル作品の販売の件なのですが、販売していないところは市民会館だけで、他の公民館は販売しているということであれば、収支報告書を付けて使途ま

で求めていくというふうに販売している公民館は統一して制限したほうが良いと思います。

大野副委員長

使途ではなくて、サークル作品の販売のルール、販売が目的ではないという各館統一のルールがないと、今度は販売が出来なくなりかねない。ルールは必要ではないでしょうか。

片寄委員

収支報告書をきちっと付けるのであれば、当然収入が個人に行ったとかまでの報告が来るわけですから、収支報告書を点検することは抑止にもなるので、細かいルールも必要なのですが、まずは書類上で徹底させること。長浦公民館の場合でもサークル内でも話し合っていたことになっているので、公民館の趣旨は伝わっていると思いますので、その辺来年どうなるのかですけど、それにかかわらず収支報告書は各館必要なことではないかと思います。

大野副委員長

団体に収入が入るなら個人名の表示は必要ないのではないかと。個人で精算する必要がないですよ。

山田委員

展示会であれば個人名が入っていても良いと思います。販売となってくると違うのかなと思います。

私は市民会館のサークルに所属していますが、その会計を担当したときにサークル活動の細かい収支報告をした記憶があります。計画の段階ではこのくらいの収入でこのくらいの支出をする予定ですよというのがあって、結果的にこうなりましたという収支報告を市民会館では行っていません。

齋藤委員

今の件は公民館ごとに検討するというよりは、全体で、皆さんでいったん話し合いをして、統一した方が良いと思います。あそこの公民館でこれだけ売ってこういう収入があるなんてなって、じゃあうちも始めようかというようなことでどんどん競争になっても困るし、袖ヶ浦市の公民館・市民会館はこういう方針でやっていくというものを考えていただければと思います。

片寄委員

公民館まつりの実施報告を説明いただきまして、実行委員もおりますけれども、事務局としての公民館職員の皆様方の企画から運営全てにおいて、率先して

やって下さるのが公民館職員の皆様だと思っておりまして、改めて感謝したいと思います。

昨年度の公民館まつりの反省事項、改善点を踏まえて今年も実施していただいたこと、その辺のところはきちっと把握されて今回の公民館まつりが実施されたと思っております。その中で一点、平岡公民館にお聞きしたいのですが、昨年度の反省事項・改善すべき点で、準備から後片付けまで管理人への労力依存が多過ぎるので、全参加団体が協力して、みんなで運営する平岡公民館文化・スポーツまつりを目指したいとなっていました。今年はその辺はいかがだったでしょうか。

多田平岡公民館副館長

呼びかけはしたのですが、パネルの移動などは管理人の方が慣れていたので、管理人に依存するところが多かったですけれども、飾りつけですとかテーブルクロスの貼り付けなどの作業につきましてはサークルにお願いしてやっていただきました。パネルの設置なども今後より多く協力いただけたらと投げかけて行きたいと思っています。

在原平岡公民館館長

具体的には、管理人が1日1人工減りました。今まで6人くらいでやっていたものを、1人工減らして計画を立ててくれという指示をしましたので、それで動いてもらって、管理人も若干の苦労はあったものの、これでいけそうだなという見込みはあります。

齋藤委員

今回平川公民館で中富地区の古墳紹介コーナーが出来ました。市原から富津にかけて古墳の多いところで知られています。そういったPRをささやかながらでもやっていってほしいと思います。立派な古墳があることは袖ヶ浦の誇りだと思いますし、開発の時に発掘調査するだけではなく、こういったものを残していこうというのも、住民の方にも意識をつけていただければと思います。それから、こういうPRはどんどんしていった方が良いのではないかと思います。

もう一点、平川公民館のドジョウすくいの方がテレビに出ておりました。テレビに出たことは良いPRになったと思います。

稲毛委員長

他にないようですので、議題につきましては終了します。

続いて、報告に入ります。報告1、平成31年袖ヶ浦市成人式の取組み状況について、事務局より説明をお願いします。

事務局

(資料に基づき、溝口市民会館館長が説明。)

稲毛委員長

ただいまの説明に関しまして、委員の皆様から質問や意見がございましたらお願いします。

無いようですので、報告1につきましては終了します。

次に、報告2、第34回袖ヶ浦市生涯学習推進大会実行委員の推薦について、事務局より説明をお願いします。

事務局

(資料に基づき、大野市民会館主幹が説明。)

稲毛委員長

ただいまの説明に関しまして、委員の皆様から質問や意見がございましたらお願いします。

無いようですので、報告2につきましては終了します。

次に、報告3、第70回千葉県公民館研究大会について、事務局より説明をお願いします。

事務局

(資料に基づき、大野市民会館主幹が説明。)

稲毛委員長

参加された皆様から感想をお伺いしたいと思います。

片寄委員

助言者の高橋由紀氏の基調講演があり、その中でプロダクティブ・エイジングとは生産的加齢、生涯現役社会との説明がありまして、老いてこそますます社会にとって必要な存在としてあり続ける。高齢者が社会参加を学ぶ学習は社会に必ず還元されるものである。多様な高齢者を受け入れる学習が必要である。個人のモチベーションを高める学習が必要である。そして、ボランティア活動・地域活動といった高齢者の主体性を引き出すコーディネーターの存在が必要ではないでしょうかという提案がありました。

我孫子市の長寿大学の報告では、地域活動・まちづくりに主体的に参加しようとする人材を育成するという目的で、4年制の長寿大学を我孫子市で実施しており、160～170人位在校生がいるとのこと。

浦安市美浜公民館の主催事業の、輝け！私のセカンドステージ講座パート4

の報告では、全て班分けして自主的に企画を考えて、自分たちで実行して報告までして、地域にそれぞれが積極的にかかわっているということでした。

以上三点が第一分科会の内容でした。

齋藤委員

第二分科会では、地域で子どもは育つのか、公民館でできることということで、鋸南町と木更津市の事例発表があった。

鋸南町では、チームきょなんという形で、町全体で取り組んでいて、公民館を通して子育てをしていくという取り組み。社会教育委員が子どもたちに対してアンケートをとって、子どもたちが鋸南に何を望んでいるのか、子どもたちの意見を聞こうという所から始まった。その中で大型ショッピングセンターが欲しいという意見が一番多かった。木更津にあって富津にあって館山にもあるのに鋸南に何でないのかという意見が多かった。次に多かったのが公園ということで、大人がびっくりした。鋸南には自然があって、子どもたちが遊ぶところも結構あると思っていたけれども、子どもたちが望んでいる公園というのは、浦安や袖ヶ浦にあるテーマパークのようなものが鋸南にはないので欲しい。など、子どもたちの色々な意見を吸い上げて公民館活動などに活かしていこうという形で、チームきょなんで事業が進められていったとのことで、具体的な取り組みとして三つの事例発表がありました。

富士のさとチャレンジサマーキャンプは、高校生・大学生が一緒になって、ご飯づくり、ウォークラリー、ナイトウォークなどで自然を学んだ。五合目から富士山トレッキングをはじめ、中腹の宝永山まで歩いた。次回は山頂まで目指してみんなと歩きたいとのこと。

放課後子ども教室では、定期活動で学習や読書などを行っている。イベントとして花見ハイキング・まち探検や親子スポーツ教室などを行っているとのこと。

子育て広場の開設では、移住者が結構多く、家庭で、一人で子育てをしなければならぬ方がいるので、そういった方々を取り込んで事業を行ったらどうかという話が出て、それを実施したところ色々な方が参加した。内容的には、子育てサポーターやボランティアによるイベント、保健師による子育て相談会を開催し、好評を得ている。そこに集まった方々による子供服の交換会も始まっていて、どんどんどんどん輪が広がっている。地域の伝統文化・祭囃子教室を始めてもいるとのこと。

人をつなぐという所に基盤を置いて子どもたちが育つ良いまちづくりをしていきたい。それが公民館の仕事ではないかということで取り組んでいるということでした。

木更津市では、第二小学校児童が発案したもので、子どもが先生になって、大人が子ども役で1日授業を行ったもの。公民館の中で初めて子どもが企画した事業ということで何とか成功させなければならないということで取り組んだ。コ

ンセプトとして大人たちがあまり口を出さないと決めた。そんな中でもサポートは必要なので専門の方を付けて実施したら良い授業ができた。反省会では、親の意見として、普段子どもたちにあれはだめ、これはだめと言っている自分が恥ずかしくなってきたということも出た。実施した内容は、朝の会から帰りの会まであって、国語・算数・理科・社会・音楽・体育の授業を行った。テストも大人たちは、やらされて、子どもたちは難しいことをやっているということを実感した。子どもの立場にたって考えなければいけないということを大人が一番感じた。今年も実施するそうで、市内に限らず近隣からも参加していただきたいという話があった。サカサマ学級については以上で、そのほかにも田んぼリンピックを、休耕田を利用して行い、スポーツ競技や綱引き・ソリ引きなどで楽しんだとのこと。

公民館カードコレクションは、公民館職員が地域の魅力をカードにして、住民の方が公民館を回って収集するスタンプラリーのようなもので、地域の魅力をみんなに知ってもらうという事業。職員は大変だろうと感じた。

鋸南の取組みについて追加で、鋸南の職員は、町が小さいということもあって、職員が地域の人材を発掘しようという意識をもって取り組んでいる。公民館を訪れた方と話をしてその方の趣味などを公民館事業に活かしてほしいと誘ったり、飲食店で友達になった方を公民館に誘ったりして、職員が積極的に人材を発掘していこうと意識付けられているそうで、こちらも職員は大変だなと感じた。

小堀平川公民館館長

第三分科会、公民館における避難所運営ということで、浦安市の防災士の方が講師で、東日本大震災と阪神淡路大震災を例に挙げて、実際に避難所がどういう状況だったのか具体的な映像と話があった。避難訓練というと避難経路を歩くとか非常食を配ってみるとかの内容が多いが、実際に避難所になったらどういことが起きるのかというHUG・避難所運営ゲームをグループで行った。カードを使うもので、そのカードにはいろいろな人が避難して来たり、いろいろな要求があったりするカードが出てきて、それに対応していく。普段我々が考えている以上に大震災になった時には、例えばトイレの問題、ペットを連れてくる人はどうしたらよいか、障がいのある方にどう対応したらよいか、急に旅行者が大勢来たらどうするか、外国人が来たらどうするかなど、大変具体的でわかりやすいゲームだったと思います。普段からどう避難所を運営していったらよいかというところに焦点を当てた良い分科会でした。

基本的には、大震災が起こったら市の職員は来ません。当てにしないでください。地域で三日間は頑張ってください。というところが、最終的なまとめでした。

濱崎根形公民館副館長

第四分科会は公民館職員の専門性ということで二つの報告がありました。一

つ目が公民館職員の専門性さえ論じられなくなった今日というテーマで旧海上町現旭市中央公民館の職員であった嶋田氏、二つ目が公民館職員の専門性とはについて元銚子市市民センター所長の左近氏で、それぞれ社会教育に長年従事したOBの話でした。

今回久しぶりに研究大会に参加したのですが、公民館職員をテーマとする分科会は久しぶりの開催かと思う。参加者に主事等の若手職員の参加が少なかったことが残念である。これも理念的なことよりも担当する事業実践に関する分科会を指向したものか、担当事業をより良くしたいとか、公民館経験の少ない職員が増えてきているので、事業のこと事業への不安などに起因すると思う。こうした講座のハウツー的な分科会に流れることも理解できるが、今回香取海匠地区公民館連絡協議会が取組まれた公民館職員論は、公民館職員として根っことなる部分で嶋田氏が話された公民館の理念・寺中構想は、今も変わらないことだと私も思う。

分科会ではないが、歓迎のことばで船橋市長の松戸氏が三年間の公民館勤務があり、それが今の自分の仕事のベースにある。時代の変化はあるが、なぜ公民館がつくられたのか、その原点は昔も今も変わらない。身近な存在が公民館である。公民館の役割はますます重要で、子どもの成長には学校教育と公民館が欠かすことはできないという話があった。

船橋市長の歓迎のことば、長澤名誉教授の記念講演や分科会をとおして、改めて公民館とは、公民館の職員の役割とは何かを考えさせられる有意義な大会であったと思います。

大野副委員長

第六分科会は、東京オリンピック・パラリンピックに向けて公民館のできるということということで、山武市、市原市がオリンピックを機に海外との交流や、オリンピック・パラリンピックを講座に取り入れて活動していたということ、すでに動いているということ、袖ヶ浦は何をしているのかということに気づかされた分科会であった。市原市辰巳台中学校ソフトボール部で、ニュージーランドソフトボール代表の応援横断幕を作るなどしているとのこと。

今回市民会館まつりで、小型家電を回収してオリパラのメダルを作るという取組みをしたが、袖ヶ浦でももう少し公民館講座に取組んでいかなければいけないと実感させられる分科会であった。あと1年8ヶ月もあるではなく、1年8ヶ月しかないと言われたことが、すごく身に染みた。

次年度の講座では、オリパラを意識して、いろいろな取組みをしていきたいと自分自身も思いました。

稲毛委員長

参加された皆さんから報告をいただきました。ありがとうございました。

それでは、次に移ります。報告4、使用料の見直しについて、事務局より説明をお願いします。

事務局

(資料に基づき、大野市民会館主幹が説明。)

稲毛委員長

使用料の見直しについては、できるだけ市民の皆さんの負担のかからないような形で、お願いできたらと思います。

委員の皆さん何かありましたら、お願いします。よろしいですか。

無いようですので、報告についてはこれで終了いたします。

続いて、その他に入ります。その他1、第34回袖ヶ浦市生涯学習推進大会について、事務局より説明をお願いします。

事務局

(資料に基づき、大野市民会館主幹が説明。)

稲毛委員長

ただ今の件について、何かございますか。

無いようですので、続いて、その他のその他ですが、事務局なにかありますか。

事務局

(大野市民会館主幹が、稲毛委員長が教育功労者表彰を受けられたことの報告及び次回公民館運営審議会等の日程等について説明。)

稲毛委員長

その他、ございますか。

それでは、以上で予定された案件については、すべて終了しました。慎重審議、ありがとうございました。

午後4時49分 閉会

平成30年度第4回袖ヶ浦市公民館運営審議会

日時：平成30年12月21日（金）

午後3時開会

場所：市民会館 2階 研修室

次 第

1 開会のことば

2 委員長あいさつ

3 教育部長あいさつ

4 議題

(1) 市民会館・公民館まつりの実施結果について

5 報告

(1) 平成31年袖ヶ浦市成人式の取組み状況について

(2) 第34回袖ヶ浦市生涯学習推進大会実行委員の推薦について

(3) 第70回千葉県公民館研究大会について

(4) 使用料の見直しについて

6 その他

(1) 第34回袖ヶ浦市生涯学習推進大会について

(2) その他

7 閉会のことば

第23期袖ヶ浦市公民館運営審議会委員名簿

No.	氏名	選出区分	備考
1	おがわ ゆきお 小川 幸男	学校教育 小中学校長会代表	3期目
2	しろた まさふみ 代田 雅文	社会教育 文化協会代表	1期目
3	たなか てるひろ 田中 輝博	社会教育 子ども会育成会連絡協 議会代表	2期目
4	はやかわ あつし 早川 敦	社会教育 音楽協会代表	2期目
5	いなげ ひろお 稲毛 博夫	社会教育 体育協会代表	委員長 7期目
6	さいとう たかひこ 齋藤 隆彦	家庭教育	2期目
7	ながさき ようこ 長崎 容子	学識経験者	副委員長 4期目
8	おおの としえ 大野 俊江	学識経験者	副委員長 4期目
9	かたよせ れいこ 片寄 礼子	学識経験者	2期目
10	やまだ まちこ 山田 まち子	学識経験者	1期目
11	えんどう のぶこ 遠藤 信子	学識経験者	1期目
12	すずき としお 鈴木 利夫	公募委員	1期目

任期 平成30年7月1日から平成32年6月30日まで

第 3 1 回市民会館まつり実施報告書

開催日：平成30年11月3日(土)・4日(日)

会 場：市民会館

【展示の部】

No.	展 示 名	出品数等	備 考
1	主催事業紹介展	4点	市民会館 4点
2	子ども作品展	142点	書道の部 昭和小 56点 奈良輪小 32点 昭和中 28点 袖ヶ浦高 26点
			465点 福王台保育所 82点 今井幼稚園 70点 認定こども園まりん 60点 大空保育園 60点 昭和小学校 84点 奈良輪小学校 52点 昭和中学校 55点 こども館・ファミリーサポートセンター 2面
3	書道・絵画・短歌・俳句展	81点	袖書会 19点 翠書会 15点 彩友 14点 さわらび短歌会 15点 袖ヶ浦俳壇 18点
4	貸衣裳展	70点	留袖、色留袖、振袖、モーニング、訪問着、七五三、産着などの衣裳展示
5	生け花展 フラワーデザイン展	6点	茶華道連盟 6点
		45点	フラワーデザインサークル 45点
6	和紙ちぎり絵展	17点	和紙ちぎり絵友の会 17点
7	ブラジル展	11面	ブラジルとの交流を写真や物産で紹介。活動の報告。ボサノバの演奏など。ブラジルコーヒーの試飲を行なった。
8	団体活動展示	54点	子ども一ふ袖ヶ浦(パネル展示) 2面
			袖ヶ浦ミュージカルアカデミー(パネル展示) 2面
			椎の森里山の会(写真パネル、木工作品他) 50点
9	耐震化PRコーナー	一式	模型による耐震についての説明
合 計		896点	昨年度759点

【催し物の部】

No.	催し物名	参加者数等	備考
1	おまつり広場	5,641人	綿あめ 702
			餅 195
			焼きそば 1,867
			フランクフルト他 430
			きりたんぽ 170
			手打ちうどん 203
			かき氷 571
			ラムネ 150
			焼いも 356
			マフィン 500
野菜他 1,000			
			※野菜は参加者数に含めず
			レクリエーション協会ゲーム大会 300人
			ユニセフ募金&ハンドinハンド 10人
			フラダンス&演奏(出演者数) 25人
			フォークダンス(出演者数) 12人
			神納神楽ばやし体験 150人

			古紙回収 2,760kg
			ペットボトルキャップ回収 38kg
			みんなのメダルプロジェクト!(小型家電回収) 990kg
2	出会いの広場	1,004人	コーヒー・ジュース等 373人
			ラスク 60人
			チョコレート他 200人
			将棋対局 100人
			竹とんぼづくり 21人
			木の実工作 250人
			音楽の広場 800人
3	大ホール	1,048人	昭和小学校 90人
			奈良輪小学校 84人
			昭和中学校 26人
			袖ヶ浦高校 48人
			お茶会・茶道体験 100人
4	中ホール棟	408人	万華鏡づくり 33人
			シニア体カチェック 15人
			割れないシャボン玉づくり 155人
			バルーンアート 35人
			えほんとわらべうたであそぼう 20人
			ダンスフェスティバル 50人
			合 計

第31回市民会館まつり反省事項

	実行委員会議での意見等
共通事項	<ul style="list-style-type: none"> ・初日の車の混雑がひどかった(かつてなかったほど) ・学校行事と重なることもなかったことにより、盛況だったと思う。大ホールの使い方も来場者増加の一因になったと思う。 ・大ホールの催し物により人数が大きく変動すると思われるので、2日間通して楽しめるように催しや講座などを設定することが大事と考える。
展示の部	<ul style="list-style-type: none"> ・普段の練習の成果が出品出来て大変良かった。 ・それなりにお客様は入っては下さるのですが、生け花に関心を持って見てくれる人が少なくなった気がします。 ・作品搬出の時、パネルを皆さんで撤去していただくように放送してくれました。
(おまつり広場の催し物の部)	<ul style="list-style-type: none"> ・フラダンスの発表の時、通りにくいのでコーンなどを置くなどして、通路をつくった方が良い。 ・神納神楽ばやしは、太鼓の音がにぎやかで、祭り気分になりとても良いと思います。 ・お天気にも恵まれ人がたくさん集まりにぎやかでした。それだけに食べ物のコーナーのものがすぐに売り切れてしまい残念でした。
催し物の部(講習会他)	<ul style="list-style-type: none"> ・茶道に興味をもって参加して下さった方が多かったように思われます。 ・フリースペースを休憩場所として開放したので人の動きが静かであった。これにより、ミニコンサートが演奏者、聴衆ともに充実して過ごせた。 ・「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」がタイムリーな催しで良かった。今後も、その時に合った催しをお願いしたい。

総括(良かった点、改善すべき点など)

- ・大ホールが利用できるようになったため、小中学生や高校生の合唱、演奏により賑わいが戻り、結果として入場者数も昨年度より大幅に増えた。
- ・一方で、大ホールの利用時間が近接していたため駐車場が混雑してしまった。対策として、大ホールの小学校の発表時間を離すなど、人が集まりすぎる時間がないような検討をする。
- ・昨年課題とされた中ホール出入口の、つまづき防止については、カーペットの下に板の支えを入れることにより効果があったと思われる。
- ・身障者用駐車場については、昨年度とバリケードの仕方を緩くしたことにより、ある程度の利用はあったと思われる。

第32回平川公民館まつり 実施報告書

実施日：平成30年11月10・11日

【展示の部】

No.	会場		展示名	出品点数	備考	
1	ロビー	平川公民館主催事業紹介		8	掲示物8点	
		団体活動紹介		2	平川いきいきサポート ファミリーサポートセンター	
2	1階 多目的室	トールペイント		72	トールペイント平川	
3		手工芸	トールペイント		72	トールペイント平川
			プチクチュール			32
			彩花			16
			一般			2
4		短歌		18	さわらび短歌会	
5		凧		18	伝統工芸保存会	
6		書道		19	平川書道サークル	12
			一般		7	
7	写真		13	一般		
8	絵画		7	一般		
9	階段踊り場	中富ふれすぽクラブ		255	中富ふれすぽクラブ	
10	ロビー	中富地区の古墳紹介コーナー		26	生涯学習課	
11	2階 視聴覚室	子ども作品展	絵画・ 造形の部	334	吉野田保育所	80
					中川幼稚園	71
					中川小学校(絵画・書道)	76
					中富こどもクラブ(学童保育)	48
					平川中学校	57
					何かしろう会	1
					こども館	1
合 計				822	昨年度904点	

【催し物の部】

No.	開催日	催し物名	参加者数	備 考	
1	11/10.11	おまつり広場	5,081	ヨーヨーつり	318
				スーパースポーツすくい	519
				焼きそば	859
				フランクフルト	910
				綿あめ	500
				アイスクリーム	191
				チーズケーキ	30
				太巻き寿司、野菜(JA女性部)	272
				シルバー人材センター(即売品)	251
				商店会	120
				商工会女性部(チョコバナナほか)	750
				おにぎり弁当	120
				豚汁・味噌汁	141
シャボン玉体験コーナー	100				
2	11/10	ピエロ・パントマイム実演	250	市内在住 阿子島祐子	250
3	11/10	日東バス乗り方体験コーナー	70	日東交通(株)社員	70
4	11/10.11	喫茶コーナー	682	コーヒー、紅茶、ココア	123
				シフォンケーキ	559
5	11/10	米粉パン販売	172	ゆりの里	
6	11/10	頭の元気度測定会	15	ひらかわ健康福祉支援室	
7	11/10	芸能・サークル発表会	204	12団体・13公演+運営団体4	
8	11/10	講習会「バランスとんぼ・かっこう笛作り」	50	講師:井上 勝(社会教育推進員)	
9	11/10	講習会「バルーンアート作り」	54	講師:関 勇	
10	11/10	お茶会	142	講師:袖ヶ浦市茶華道連盟	
11	11/10	おはなし会・わらべうた	36	読み聞かせなど	
12	11/10	子ども映画会	16	「14ひきのあきまつり」	
13	11/10	小型家電回収	13	廃棄物対策課	
14	11/11	囲碁大会	18	平川囲碁同好会	
15	11/11	講習会「DIY・収納ラック作り」	30	講師:袖ヶ浦市建設組合	
16	11/11	講習会「大きなシャボン玉体験」	78	講師:井上 勝(社会教育推進員)	
17	11/11	吹き矢体験	70	スポーツ吹き矢研究会	
18	11/11	キックターゲット	90	袖ヶ浦フットサルクラブ	
19	11/11	名前入りの凧を作ろう	32	伝統工芸保存会	
20	11/11	かみのおはなやさん	62	花飾りボランティア 神田 昌彦	
21	11/11	もちつき大会	168	協力:中富ふれすぽクラブ	
22	11/11	フィナーレ・もち投げ	150	協力:青少年相談員中富支部・中富ふれあいの会等	
合 計			7,483	昨年度7,435名	

第32回平川公民館まつり反省事項

	実行委員会議での意見等
全体に関する事	<ul style="list-style-type: none"> ・天気に恵まれ、子どもが喜ぶ品物がたくさん売れた。前庭広場でもイベントを行ったので順調に売れ行きがあった。 ・2日目日曜午後のイベントを充実させる。(もち投げまで間が持たなかった) ・おまつり広場模擬店の種類をわかりやすくチラシに表示する。(1日目にあって2日目はないものなど) ・2日目の終了時間を早める。(14時頃フィナーレ) ・米粉パンやケーキの数が少なかった。
会場・展示に関する事	<ul style="list-style-type: none"> ・多目的室にグリーンシートを敷いて土足で入れるようにしたため、見やすかった。 ・体育室の配置で、ステージと客席が離れていて工夫がほしい。 ・芸能発表会で、幼児が風船を手に入室し、小走りしている時に破裂することが何度もあった。 ・展示団体で販売を行ったが、2日目は売れ残りが出てしまった。販売コーナーを設けることを周知すればよかった。
催し物に関する事	<ul style="list-style-type: none"> ・2日目の講習会はフィナーレの前の時間までにする。 ・吹き矢体験は大人も子どもも楽しめた。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場係を増やす(交代で休憩がなかなかできなかった)
総括(良かった点、改善すべき点など)	
<ul style="list-style-type: none"> ・平川中吹奏楽部の外での演奏は、会場の雰囲気が盛り上がりよかった。 ・おにぎり弁当、米粉パンの販売を追加したことで、焼きそばの完売時間が昨年より延長され、食べ物が少ないという課題が少し改善された。(また推進員手作りの豚汁も好評で良かった) ・子どもを退屈させない遊びがあつてよかった。(シャボン玉、吹き矢など) 	

第33回長浦公民館まつり実施報告書

【展示の部】

場 所		展 示 内 容	
1 階	交流ロビー	和紙ちぎり絵展	16点
		団体紹介展 <small>(ファミリーサポートセンター／子ども館、生涯学習課、建築住宅課、社会福祉協議会)</small>	38点
	多目的室	絵画サークル悠彩・悠彩2・悠彩3	31点
		木遊会	66点
		木彫り「どんぐり」の会	28点
		絵画サークル心美	12点
押花額絵サークル	43点		
2 階	展示ホール	書道展	19点
		硬筆習字展	19点
	研修室1・2	子ども作品展 [※]	555点
		幼稚園・保育園	285点
		小学校	158点
		中学校	84点
	槇の実特別支援学校	28点	
		パッチワーク展	173点
	会議室2	川柳展	26点
		俳句展	18点
フラワーアレンジメント展示		24点	
廊 下	公民館主催事業紹介コーナー	8点	
		合計	1,076点

※子ども作品展は出展者の総数

昨年度 1,011点

【催し物の部】

場 所		催 し 物 名	参加者数等	備 考	
屋外	前庭広場 (おまつり広場)	模擬店 喫茶コーナー	5,519人	ガールスカウト87団(フランクフルト、ゆで卵、日用品バザー)	367人
				袖子連長浦支部(やきそば、わたあめ、ヨーヨーつり他)	1,187人
				ナガックス(豚汁、ポップコーン)	439人
				青少年相談員長浦支部(揚げパン)	397人
				社会教育推進員(マドレーヌ、マフィン、クッキー、コーヒー他)	1,423人
				リアン(スイートポテト、クッキー他)	827人
				ゆりの里(寿司類、甘酒、カレー他)	879人
		野菜即売会	200人	「外野野菜研究会」	
		オープニングゲスト	80人	「鼓凜」(和太鼓)	
1階	多目的ホール	サークル発表会	1,470人	登録サークルによる発表会	
		蔵波中「音楽部」演奏会	80人	出演:蔵波中学校「音楽部」	
		パフォーマーhidelによる大道芸	100人	ゲスト出演	
		チビッコ広場	108人	担当:青少年相談員	
		ダンスパーティー	80人	社交ダンスパーティー	
	ロビー	いたずらっ子工作	85人	社会教育推進員担当講座	
		和紙ちぎり絵体験	69人	登録サークルによる講座	
		バルーンアート	86人	依頼講師による講座	
		ハーバリウムづくり	24人	依頼講師による講座	
		ひょうたん細工	22人	子どもに人気があった	
和室	親子いっしょに絵本とわらべ歌であそぼう!	28人	担当:「ピノキオの部屋」		
	視聴覚室	大人の折り紙教室	21人	依頼講師による講座	
		子どもの折り紙教室	20人	依頼講師による講座	
	会議室1	頭の元気度測定会	38人	ながうら健康福祉支援室	
おかのうえ図書館	3階視聴覚室	ミニコンサート	470人	三曲睦会、おこと楽坊、長浦ジュニアお琴・尺八教室「ひまわり」、袖ヶ浦市ジュニアオーケストラ、長浦マンドリンアンサンブル、コールわかば・袖ヶ浦混声合唱団、蔵波台ギターアンサンブル	
合 計			8,500人	昨年度7,869人	

第33回長浦公民館まつり反省事項

	実行委員会議での意見等
共通事項	<ul style="list-style-type: none"> ・H29の公民館まつり中、1階も2階もお手洗いがすごく汚れていたが本年度は大丈夫であった。 ・H29の反省会で、実行委員に対してアンケートを実施する予定はないかとのことであったので本年度来場者にアンケートを取った。今後も実施していきたい。 ・まつりのしめくりが館長のライブといういままでにないしめくりで良かった。
展示の部	<ul style="list-style-type: none"> ・作品の説明を聞きやすいので、団体の人には名札を着用してもらいたいとのことであったので本年度は名札を配布し、着用してもらった。 ・フラワーアレンジメントの展示場所が狭かったのではないかな。 ・サークルの意向でそのような配置になった。 ・川柳、俳句は混雑についての支障はなかった。川柳は投票用紙を配って、たくさん投票してもらった。
（おまつり広場） 催し物の部	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年役員が変わるので備品の場所がわからない。要望したものをまとめて台の上に置いておいてほしい。片付け方法もわからないので書面でほしい。 ・初日に焼きそばがなかった。また、食べるものが少なかった印象がある。業者を入れて販売してもらうことは難しいのか。 ・野菜の売り切れが早い。
催し物の部 （講習会 他）	<ul style="list-style-type: none"> ・サークル発表会の音響機器については今年はマイクの調子も機械の調子もよく、感謝している。 ・サークル発表会の順番決めは大まかな時間割の申し出ではなく、15分単位で申し込むようにしたらどうか。 ・今年度2日目の終了アナウンスはダンスパーティーに配慮した形でアナウンスした。 ・社交ダンスは初めてサークル発表会に参加したが、みなさんの感想が良ければ来年も出たい。 ・いたずらっこ工作の体験コーナーの時間が短いという意見はなかった。 ・ミニコンサートの日程を決める際に公民館主催事業関係の催し物の日程を変更できないことを知らなかった。わかっていることがあれば先に教えてほしい。 ・ミニコンサート会場である図書館3階視聴覚ホールが暑かった。冷房が入らないことは聞いていたがどうにかならないのか。 ・ミニコンサートで公民館のスポットライトを持ってきて使った。明るくなって良かったので来年もそうしたい。

総括(良かった点、改善すべき点など)

【1日目】販売物のテントが出来ると(9時頃)すぐにお客さんが買いに来られて、野菜等はすぐに売り切れてしまった。焼きそばを担当している団体が今年は焼きそばは難しいということでゆりの里に来てもらった。天気も良く、サークル発表会もあり、大変多くの人でにぎわった。

【2日目】講習会、ゲスト出演等もあり2日目も多くの人でにぎわった。トイレの清掃の件、展示のサークルの名札着用、アンケートの件、ダンスパーティーへ配慮したアナウンスの件等昨年度の課題は改善された。

サークルの成果物の販売はサークルの運営費の中に入れるということで販売を認めていたが、個人間での売買があるとの話がサークルから出た。公民館としてはよろしくないなので、サークル内で話し合ってもらいたい。

第32回 根形公民館まつり実施報告書

実施日：平成30年11月3日、4日

【展示の部】

No.	会 場	展 示 名	出品 点数	内 容 (団 体 名 等)						
1	1 階	子ども作品展	183点	花まる絵画教室			18			
				根形保育所	129	根形小学校 (絵画)	36			
				生け花展			1点	生け花サークル優華会 (ロビー展示大作)		1
				篠笛等展示			16点	篠笛の会		16
2	ロビー	平成をふりかえる 「袖ヶ浦市の主なできごと」	43点	根形公民館社会教育推進員			43			
3		子ども作品展	80点	根形小学校 (書道・硬筆)	40	根形中学校 (ラブリエート他)	40			
6		上総掘りをつたえる会紹介展示	36点	上総掘りをつたえる会			36			
7		表装作品展	11点	表装サークル			11			
8	2 階	陶芸作品展	272点	陶芸サークル陶	22	陶芸サークル 土楽	32			
				陶芸サークル 彩の会	17	陶芸サークル つくし	16			
				陶芸サークル釉	20	陶芸サークル形	39			
				陶芸サークル 壺々土	10	陶芸サークル 楽遊	21			
				陶芸サークル椿	16	陶芸サークル 陶楽	21			
				陶芸サークル 土喜	17	陶芸サークル 陶和	23			
				陶芸サークル窯	18					
9	写真展	10点	写団上総			10				
10	生け花展	7点	生け花サークル優華会			7				
11	書道作品展	30点	根形書友会 (12) 望陀書友会 (18)			30				
12	会議室	子ども絵画教室作品展	39点	子ども絵画教室 個人 (36) ・共同制作 (3)			39			
13	講義 研修室	成人絵画作品展	76点	成人絵画教室	19	快心	12			
				サークル悠	8	イーゼル	13			
				サークル遊心	10	パレット	14			
合 計			804点	昨年度 764 点			40点増			

第32回 根形公民館まつり実施報告書

実施日：平成30年11月3日、4日

【催し物の部】

No.	催し物名	参加者数等	備考
1	おまつり広場	6,542人	綿菓子 296 ちらし寿司 60
			餅 405 水ヨーヨー 253
			お汁粉 他 700 焼きそば 他 930
			フライドポテト他 1,092 水あめ 147
			豚汁 262 農産物販売 他 657
			フランクフルト 429 陶芸販売 480
			ドーム菊 他 192 のびろパン 238
			チョコバナナ 321 マシュマロ 80
2	出会いの広場	767人	ジュース 129人
			コーヒー 240人
			パン（ケーキ、米粉パン等） 398人
3	家族でトライ	150人	参加者数 150人
4	芸能音楽発表会	325人	参加者及び出演者数 325人
5	ミニミニ土偶づくり体験	12人	講師：郷土博物館友の会土器作りの会 12人
6	こどものアトリエ～たのしくかこう！～	21人	講師：小嶋 祥子氏 21人
7	親子陶芸教室	25人	講師：陶芸サークル土楽 25人
8	講習会「親子でほっぺたのおちるパンを焼こう！」	19人	講師：袖の花 19人
9	講習会「親子で感動の花を咲かせよう！太巻き寿司体験」	17人	講師：袖の花 17人
10	講習会「凧づくり」	35人	講師：袖ヶ浦市凧保存会 35人
11	篠笛体験	50人	講師：篠笛の会 50人
12	頭の元気度測定会	10人	講師：高齢者支援課 10人
13	ボーイスカウト体験	150人	ボーイスカウト 150人
14	お茶会	128人	袖ヶ浦市茶華道連盟（石井社中） 128人
15	陶芸デモンストレーション	50人	陶芸サークル協議会 50人
16	ストラックアウト 等	50人	N.O.C 50人
17	テニス講習	76人	NESUPO 76人
18	図書室	76人	トショロの不思議な世界 42人
			すきすき絵本タイム 34人
合計		8,503人	昨年度9,381人 878人減

第32回根形公民館まつり反省事項

	実行委員会議での意見等
共通事項	<ul style="list-style-type: none"> ・館内放送によるPRをタイミングよくするなどの工夫をして欲しい。
展示の部	<ul style="list-style-type: none"> ・以前、視聴覚室は、土足可であったが、今年度は土足厳禁とした。年度ごとに方針が変わるのは良くない。
（おまつり広場） 催し物の部	<ul style="list-style-type: none"> ・調理実習室の利用希望を事前に確認し、調整して欲しい。 ・まつり初日の13時頃に、陶芸即売が完売し、テントがたたまれた。午後から来場した方々は、残念がっていたので、売り方などを検討して欲しい。
催し物の部 （講習会 他）	<ul style="list-style-type: none"> ・芸能音楽発表会の出演者等に駐車証を配付したが、一部の関係者に駐車証が行き届かなかった。 ・芸能音楽発表会について、順番もよく考えられていたと思う。マンネリ化も解消され、新しい催しもあって良かった。人を集めるためには、子どもの出演がもっとあると良い。 ・芸能音楽発表会は、音出しなど事前の打ち合わせを行って欲しい。

総括(良かった点、改善すべき点など)
<p>例年、懸案事項であった、駐車場不足による渋滞、路上駐車の問題が、今年度は、グラウンドの内野開放、ガウランド第2駐車場の活用、スタッフへの駐車証の配付等により、解消された。</p> <p>昨年度意見のあったアンケートについて、今年度アンケートを行ったが、回答が少なかった。次年度は、周知の仕方を改善したい。</p> <p>まつりの閉会の仕方について、工夫する必要がある。</p>

第13回平岡公民館文化・スポーツまつり 実施報告書

実施日：平成30年11月3・4日

【展示の部】

No.	会場	展示名	出品点数	備考	
1	1階 ロビー	平岡公民館主催事業等紹介	8	掲示物	
2		団体サークル紹介コーナー	17	掲示物	
3		いきいきサポート、赤い羽根共同募金	3	掲示物	
4		生け花展	2	花倶楽部	
5	ロビー	主催講座作品展(新)	47	シニアセミナー(草木染め)	9
				わくわく女性倶楽部(クリスマスリース)	10
				わくわく女性倶楽部(折り紙)	27
				スマイル学級作品(写真)	1
6		凧展	6	伝統工芸保存会	6
7	2階 会議室	手工芸	128	リメイク工房	69
				古里の仲間たち	59
		写真	14	一般	
		書道	5		
		油絵	3		
		短歌	2		
		水墨画	1		
		水彩画	3		
折り紙作品	4				
8	研修室	子ども作品展	260	平川保育所	69
				平岡小学校(絵画・工作)	86
				平岡小学校(書道)	36
				平岡小学校幽谷分校(絵画・工作)	10
				平岡小学校幽谷分校(書道)	10
				平岡放課後児童クラブ	49
合計			503	(昨年度422点)	

【催し物の部】

No.	開催日	催し物名	参加者数	備 考	
1	11/3.4	おまつり広場	3,481	焼きそば(11/3、ダフニー)	484
				焼きそば(11/4、泉会)	445
				スーパースポーツすくい(ニーハオクラブ、グラウンドゴルフ木曜会、韓国語サークル、下泉インディアカ)	250
				フランクフルト(青少年相談員平岡支部)	841
				太巻き寿司・野菜(11/3、JA君津袖ヶ浦女性部)	100
				豚汁(11/3、花ぐるめ)	134
				ジュース・抽選会(11/4、平川商工会)	188
				焼き芋・野菜・アクセサリー(11/4、冬の郷)	305
				チキンステーキ・あてくじ(11/4、ひらおか元気ネットワーク)	475
				かき揚げそば・うどん(11/4、社会福祉協議会平岡支部)	179
				のびろパン(11/4、ひかりの学園)	80
2		コーヒーコーナー	2,007	コーヒー・紅茶(社会教育推進員)	193
				ポップコーン(社会教育推進員)	466
				駄菓子・おもちゃ(社会教育推進員)	1,348
3		登録サークル作品販売	185	リメイク工房	144
				古里の仲間たち	41
4		オープニングセレモニー、平岡小学校オンステージ	200	平川保育所、平岡小学校、平岡小学校幽谷分校	
5		お昼の演奏会	180	ヒキガターリ・ノカワ、平川中学校吹奏楽部	
6	11/3	芸能・サークル発表会	160	カナリアンズ、さくらんぼ、平岡ハーモニカクラブ、華橘会、さわやか会、リメイク工房、ひらおかモチーフ、袖ヶ浦鼓蝶会、すずらんの会	
7		おもちゃ病院	9	おもちゃ病院袖ヶ浦	
8		講習会「ロープで作るミニマルチーズ」	37	講師：立野 良子(リメイク工房副会長)	
9		講習会「カルメ焼き体験」	14	講師：石井 徳勇(社会教育推進員)	
10		講習会「バルーンアートづくり体験」	40	講師：関 勇	
11		読み聞かせ	36	すきすき絵本タイムボランティア	
12		11/4	ミニコンサート(新)	100	在原 徹、カナリアンズ、石橋 健彦
13	講習会「スライムをつくろう」		30	講師：井上 勝	
14	講習会「おもしろ科学実験ショー」		50		
15	房総子どもかるた大会		150	袖子連平岡支部	
16	しおりづくり		41	花飾りボランティア 神田 昌彦	
17	頭の元気度測定会		14	ひらかわ健康福祉支援室	
18	シャボン玉ロードトレイン乗車会		216	運営：もみの木台インディアカ、アール	
19	11/3.4	折り紙で遊ぼう(新)	50	折り紙ボランティア(2名)	
合 計			7,000	(昨年度6,734名)	

【スポーツの部】

No.	開催日	催し物名	参加者数	備 考
1	11/3	グラウンドゴルフ	100	
2		友遊ボール体験(新)	40	
3	11/4	綱引き	200	
4		ユニバーサルホッケー	100	
5	11/3.4	ニュースポーツ3種目	200	
合 計			640	(昨年度600名)

催し物の部・スポーツの部 総合計	7,640	(昨年度7,334名)
------------------	-------	-------------

第13回平岡公民館文化・スポーツまつり反省事項

	実行委員会議での意見等
共通事項	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会関係者にはアンケートがあるが、一般の参加者の方々にプログラムと一緒に無記名のアンケートをつけてみてはどうか？ ・昨年よりも、事前の周知は十分であったため、準備・後片付けがスムーズに行われていた。 ・平岡小学校グラウンドの臨時駐車場を使用するように公民館だよりで知らせたが、見ていない人も多いので、クチコミで広めていってもらったほうが良いと思う。 ・2日目の平岡小グラウンド駐車場の利用台数が少なかったため、平岡小駐車場系の配置は検討を要する。 ・交通安全協会の駐車場係が終日活動していて、まつりを見学できなかったため、交代制にできないか？
展示の部	<ul style="list-style-type: none"> ・展示会場でバザーを開催したため、ゆっくり鑑賞したい人は落ち着かなかったのでは？ ・シニアセミナー・わくわく女性倶楽部で作った作品を展示するようにして、好評を得た。
(おまつり広場の催し物の部)	<ul style="list-style-type: none"> ・食材費が2割ほどアップしており、来年は消費税もアップするので、現在の単価(200円)では厳しい。 ・以前に公民館からお昼ご飯になるものをと求められたが、ご飯になるものが必要なのか？できれば、お菓子の販売に替えたい。
(講習会の部(他))	<ul style="list-style-type: none"> ・芸能・サークル発表会で、自分の発表が終わってしまったら帰ってしまうサークルが多いが、皆の発表会なのだから、他の団体の発表を最後まで見ていくべきではないか。 ・芸能・サークル発表会で、マイク等の機材の不足があつて、参加団体に迷惑をかけてしまった。 ・初めての試みである2日目のミニコンサートは、内容は良かったが、PR不足は否めなかった。 ・バルーンアートやおもしろ科学実験ショーは、楽しいことをやってくれているのに、マイクなし・バックミュージックなしの静かな雰囲気の中で行われていたので、もう少し楽しい雰囲気づくりができる支援が必要と感じた。
スポーツの部	<ul style="list-style-type: none"> ・綱引きは、去年は試合が始まってすぐ切れてしまって中止になったが、今年は安全面を十分に配慮して予定通り無事に終わることができた。

総括(良かった点、改善すべき点など)
<ul style="list-style-type: none"> ・細かい運営上の課題はあるものの、入場者数・展示品の数等は昨年を上回った。 ・新しい取り組みも少しずつ増えており、今後は更に自治連合会や講座生等の協力を得ながら進めていきたい。 ・プログラムの関係上、駐車場は1日目の午前中が最も混雑するので、プログラムの見直しをしたい。 ・展示作品について、公民館利用者や地域の方からも協力が得られて良かった。

● 市民会館



昭和小学校合唱



万華鏡づくり



神納神楽ばやし



どんぐり工作

● 平川公民館



バルーンアート作り



芸能発表会(特別ゲスト・ひよっこ安来節)



大きなシャボン玉体験



吹き矢体験

● 長浦公民館



サークル発表会



ひょうたん細工

● 根形公民館



親子陶芸教室



太巻き寿司体験

● 平岡公民館



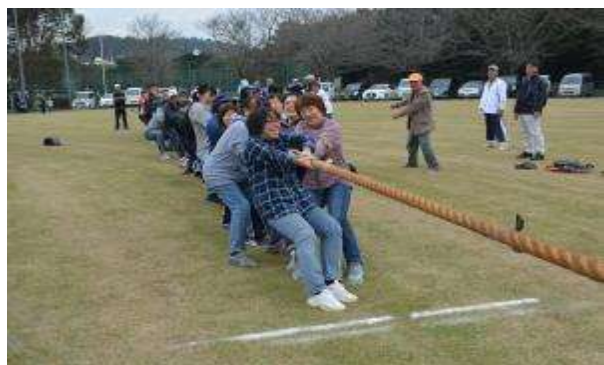
シャボン玉ロードトレイン



ミニコンサート(ロビー演奏)



芸能・サークル発表会



綱引き

報告（１）平成３１年袖ヶ浦市成人式の取組み状況について

平成３１年袖ヶ浦市成人式開催要項

1. 趣 旨 成人となったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます国民の祝日にあたり、本市の新成人がより豊かな人生を築くための記念行事とする。
2. 目 標 生まれ育った郷土に感謝し、社会の一員として力強く生きる気持ちを持つ。
3. 日 時 平成３１年１月１３日（日）
午前１０時３０分から（昭和・蔵波・根形・平川地区）
午後 １時３０分から（長浦地区）
4. 主 催 袖ヶ浦市・袖ヶ浦市教育委員会
袖ヶ浦市成人式各地区実行委員会
5. 対 象 （１）平成１０年４月２日から平成１１年４月１日までの間に生まれ、市内に住民登録されている者。
（２）平成１０年４月２日から平成１１年４月１日までの間に生まれ、袖ヶ浦市内中学校を卒業し、他市町村に住民登録を移している者で出席を希望する者。

6. 会場及び対象者数

昭和地区	市民会館	／計	177名	男	93名	女	84名	
長浦地区	長浦公民館	／計	100名	男	51名	女	49名	
蔵波地区	長浦公民館	／計	144名	男	75名	女	69名	
根形地区	根形公民館	／計	61名	男	31名	女	30名	
平川地区	平岡公民館	／計	106名	男	56名	女	50名	
(H30.12.17現在) 合計				588名	男	306名	女	282名

7. 記念式典 （１）開式のことば
- （２）国歌斉唱 （指揮者、ピアノ伴奏者）
- （３）主催者挨拶 （市長、教育長、企画財政部長、教育部長）
- （４）来賓祝辞 （県議会議員、市議会代表）
（来賓紹介、祝電披露）
- （５）新成人者代表挨拶（新成人者代表）
- （６）閉式のことば

8. 記念行事 昭和地区：記念写真撮影、恩師を囲んでの立食パーティー
長浦地区：記念写真撮影、ビデオレター、思い出のアルバム
蔵波地区：記念写真撮影、ビデオレター、思い出のアルバム
根形地区：記念写真撮影、恩師を囲んでの立食パーティー
(後日、小学校への記念品贈呈)
平川地区：記念写真撮影、ビデオレター、新成人の主張
9. 記念品 ガウライラスト入りフォトフレーム



報告（2）第34回袖ヶ浦市生涯学習推進大会実行委員の推薦について

平成30年11月22日付け袖教生第2589号にて袖ヶ浦市生涯学習推進協議会会長より、別紙のとおり実行委員の推薦について依頼がありました。

推薦書提出の締め切りが12月7日で審議会の開催前であったため、委員長と相談のうえ片寄礼子委員を推薦しましたことを報告します。



袖教生第2589号
平成30年11月22日

袖ヶ浦市公民館並びに市民会館運営審議会
委員長 稲毛 博夫 様

袖ヶ浦市生涯学習推進協議会
会長 二宮 義文



第34回袖ヶ浦市生涯学習推進大会実行委員の選出について（依頼）

向寒の候、貴職におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃より本市生涯学習の推進につきまして、格別なるご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、平成31年2月16日（土）に開催予定の「第34回袖ヶ浦市生涯学習推進大会」が昨年引き続き、実行委員制で運営されることとなりました。

つきましては下記のとおり、実行委員をご推薦くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 依頼内容

貴団体より実行委員 **1名** を選出し、別紙推薦書の提出をお願いします。

ご推薦いただいた実行委員様に、別紙の実行委員会開催通知をお渡しください。

2. 推薦書提出締切 **平成30年12月7日(金)**

3. 今後の実行委員スケジュール

第1回実行委員会議 平成30年12月13日（木）18：30～【袖ヶ浦市役所旧館3F大会議室】

第2回実行委員会議 平成31年1月29日（火）18：30～【袖ヶ浦市役所旧館3F大会議室】

生涯学習推進大会当日 平成31年2月16日（土）10：30～【袖ヶ浦市民会館】

4. 添付文書

- ①「生涯学習推進大会実行委員推薦書」
- ②「第34回袖ヶ浦市生涯学習推進大会実行委員会議の開催について（通知）」
- ③「第34回袖ヶ浦市生涯学習推進大会要項」

【提出先・連絡先】教育委員会生涯学習課
担当：佐藤 TEL62-3743（直通）

報告（3）第70回千葉県公民館研究大会について

- 日 時 平成30年11月14日（水）
- 会 場 船橋市民文化ホール・船橋市中央公民館
- 全体会 テーマ「公民館の未来を考える」
講師：長澤成次 氏（千葉大学名誉教授）

○ 分科会

【第1分科会】地域を元気にするために～高齢者学習と公民館～

高齢者を社会の弱者と考えるのではなく社会にとって必要な存在としてあり続けるた

めの「プロダクティブ エイジング Productive aging」。このためには、グループ学習を取り入れた学習方法に改善することで、終了後も社会貢献活動に取り組む効果を生むことが期待出来る。そこで、高齢者の学習意欲を高め、その活動力を生み出す「おとなの学び」について考える機会とする。

参加者：稲毛委員長、長崎副委員長、代田委員、田中委員、片寄委員、遠藤委員、鈴木委員

【第2分科会】地域で子どもは育つのか～公民館でできること～

核家族化・少子化に加え、人間関係の希薄化が進む昨今、子どもが地域の中で育つことの意味や大切さが改めて問われている。そこで、地域の実情に合わせながら子どもの育ちを地域と共に考える公民館実践事例から、次世代育成を担うべき公民館の役割と可能性について考える。

参加者：齋藤委員

【第3分科会】公民館における避難所運営

公民館の管理運営をするうえで、災害時における避難所運営は想定しておかなければならないテーマであり、日頃からの心構えが必要である。避難所運営について学び、普段から危機管理意識を持つことが重要であるということを認識し、公民館における避難所運営について理解を深める契機とする。

参加者：早川委員、小堀館長

【第4分科会】公民館職員の専門性

学びを通じて人づくり、まちづくりを目指す公民館の使命はいつの時代も変わらない。この分科会では、公民館の先輩職員から今公民館で奮闘する職員へのエールとして、その豊富な経験談を聴き、公民館職員に必要な資質と専門性とは何かについて模索し今後活かす。

参加者：濱崎副館長、水流主任主事

【第5分科会】学校と公民館の連携

学校の教育活動のニーズを拾いあげて、児童・生徒にとって効果的な学習活動にするための公民館の取組を考える。学校の要望と公民館活動の目的を調整しながら、学校にとっても公民館にとっても、ウィンウィンになるような連携について考えていく。

参加者：能城主幹

【第6分科会】東京オリンピック・パラリンピックに向けて公民館のできること ～公民館事業をととした地域交流の場づくり～

東京オリンピック・パラリンピックが2020年に開催される。大会を盛り上げるために取り組んでいる公民館の実践事例を紹介するとともに、公民館に求められること、公民館だからこそできること“つどい、まなび、むすぶ”を踏まえ、地域交流に取り組むきっかけの場とする。

参加者：大野副委員長、山田委員、在原館長、大野主幹、木村副主査、林主任主事



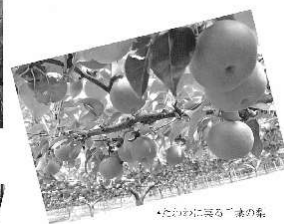
◆船橋市上野から中心市街地の様子

日時 平成30年11月14日（水）午前10時から
会場 船橋市民文化ホール・船橋市中央公民館
主催 千葉県公民館連絡協議会
主管 第70回千葉県公民館研究大会実行委員会
葛南地区公民館連絡協議会

◆葛南地区公民館連絡協議会



◆日本 茨城県ひまわり祭り



◆たけのこ祭り



◆船橋市 船橋まつり



千葉県公民館連絡協議会



◆開催する「一筆書きの祭り」



◆花と風車が飾られる「アンデルセン公園」

千葉県公民館研究大会冊子表紙・裏表紙

報告（４）使用料の見直しについて

袖ヶ浦市では、受益者負担の公平化を図るため、「使用料、手数料及び分担金の見直しに関する基本方針」に基づいて使用料等の見直しに取り組んできましたが、その評価結果が財政部局から通知があったことから、その結果について報告するものです。

使用料、手数料及び分担金の見直しに係る評価結果について（抄）

- 1 対象 市民会館・公民館使用料
- 2 評価結果

継続（現行の料金体系を維持）

近隣市とのバランスや担当課算出料金との比較により、現行料金を維持することとしました。

なお、前回の改定において激変緩和により改定額を抑えた使用料については、本来は今回改定を行うべきですが、市民会館及び公民館のホールについては、他市の料金と比較し料金が上回っていることや施設の中の一部のみを改定することは利用者の理解を得ることが困難であることから、据え置きとしています。

財政課意見

現行料金は一部において担当課算出額を下回っている。また、前回の改定において上限額での改定を行った項目もあるが、近隣市とのバランスを考慮し据置とする。

その他（１）第３４回袖ヶ浦市生涯学習推進大会の参加について

平成３０年１１月２２日付け袖教生第２５９１号で袖ヶ浦市生涯学習推進協議会会長より、袖ヶ浦市公民館運営審議会委員長あてに、第３４回袖ヶ浦市生涯学習推進大会への参加の依頼がありました。

出欠及びバス乗車場所の報告期限：平成３１年１月２２日（火）

報告先：市民会館（電話６２－３１３５）

バスの運行について

行 き		帰 り	
平川公民館発	１１：１０	市民会館発	１６：１５
平岡公民館発	１１：２５	長浦公民館着	１６：３５
根形公民館発	１１：４５	根形公民館着	１６：５５
長浦公民館発	１２：０５	平岡公民館着	１７：１５
市民会館着	１２：２５	平川公民館着	１７：３０



袖ヶ浦市公民館運営審議会
委員長 稲毛 博夫 様

袖 教 生 第 2 5 9 1 号
平成 3 0 年 1 1 月 2 2 日

袖ヶ浦市生涯学習推進協議会
会 長 二宮 義文



第 3 4 回 袖ヶ浦市生涯学習推進大会の参加について（依頼）
 向寒の候、貴職におかれましては益々ご清祥のことと推察いたします。また、日頃より本市生涯学習の推進につきましてご尽力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび第 3 4 回生涯学習推進大会を別紙のとおり開催することになりました。つきましては、ご多用の折り誠に恐縮に存じますが貴団体の皆様のご参加をお願い申し上げます。

なお、参加者名簿（別紙）を作成し下記のとおりご提出下さいますよう併せてお願いいたします。
記

- 1 参加依頼人数 12 名
- 2 参加者名簿提出先 袖ヶ浦市教育委員会生涯学習課（担当 佐藤）
 （住 所）袖ヶ浦市坂戸市場 1-1
 （電 話）62-3743 直通ダイヤル
 （FAX）63-9680
- 3 参加者名簿提出締切日 **平成31年1月25日(金)**
- 4 バスの運行について 送迎バスをご利用の方は最寄りの公民館より発着しますので、下記の運行表を見て乗降場所をご記入ください。

行 き（発時刻）		帰 り（発時刻）		バスをご利用される方は、各館の正面入口付近でお待ちください。 ※帰りのバスは、市民会館の市営球場側のロータリーより出発いたします。
平川公民館	11:10	市民会館	16:15	
平岡公民館	11:25	長浦公民館	16:35	
根形公民館	11:45	根形公民館	16:55	
長浦公民館	12:05	平岡公民館	17:15	
市民会館	12:25	平川公民館	17:30	

- 5 受付について **当日、参加される方々は以下の場所で受付を行います。**
 (①～⑦で受付人数が大きく異なることのないように割り振らせて頂きました。)

標記	所属団体
①体育	体育協会、少年野球連盟、サッカー協会、ターゲットバードゴルフ協会、レクリエーション協会
②文化	文化協会、ボーイスカウト、ガールスカウト、音楽協会、博物館友の会 市民学芸員、袖ヶ浦市国際交流協会
③学校	PTA連絡協議会、幼稚園保護者会、袖ヶ浦高等学校、市内小中学校
④地区	自治連絡協議会、袖ヶ浦市子ども会育成会連絡協議会、青少年相談員
⑤協議会 連合	シニアクラブ連合会、ボランティア連絡協議会、工場連絡会、商工会、文化財審議会、公民館運営審議会、博物館協議会、図書館協議会、スポーツ推進委員協議会
⑥社教委	社会教育委員、社会教育推進員
⑦サークル 団体	市民会館、平川公民館、長浦公民館、根形公民館、平岡公民館、図書館の各所属サークル及び団体

※来賓、感謝状・奨励賞受賞者、実践発表団体の受付は別になります。

第34回 袖ヶ浦市生涯学習推進大会要項

1. 趣旨

少子高齢化・都市化・情報化が進み、地域や人どうしの結びつきが希薄になりつつある昨今、以前のように他者と深く関わりながら生きていくことは、より困難になりつつあります。

流動化と孤立化に代表される社会変化の中では個人のニーズが重視される反面、つながり関わる中で生まれる“絆”は、人生をより豊かで生きがいのあるものに変えていく力を持っています。

袖ヶ浦市では、市内にある社会教育関係機関、団体、そして個人が緊密につながりあい、幅広く学習機会を提供し合うことで、人々が、いつでも、自由に学習機会を選択して学ぶことができ、その成果が適切に活かされるような地域社会を目指しています。

このような中、生涯を通して学習することの意義について市民の理解を一層深めるとともに、学習意欲の向上と学習活動への参加の促進を図ります。

2. 大会テーマ

「学び つながり 支えあうまち そでがうら」

3. 主催 袖ヶ浦市生涯学習推進協議会 袖ヶ浦市教育委員会

4. 主管 袖ヶ浦市生涯学習推進大会実行委員会

5. 期日 平成31年2月16日(土)

6. 会場 袖ヶ浦市民会館 大ホール

7. 日程 12:30～13:00 受付

13:00～14:20 【第1部】

- (1) 開会のことば(袖ヶ浦市生涯学習推進協議会長)
- (2) 生涯学習奨励賞授与・市長あいさつ
- (3) 感謝状贈呈・教育長あいさつ
- (4) 来賓祝辞(県議会議員・市議会議長)
- (5) 実践発表 ～実践に学ぼう!心豊かなまちづくり～
 - ・郷土博物館友の会
 - ・さわやかネット蔵波台

～休憩～

14:30～16:00 【第2部】

(6) 記念講演

(第37期・第4回市民三学大学講座及び地域づくりフォーラムと共催)

演題:「学び つながり 支えあうまち そでがうら」

講師:さわやか福祉財団会長 堀田 力 氏

(7) 閉会のことば(袖ヶ浦市生涯学習推進大会実行委員長)